

みやはら耳鼻科通信

発行/ 医療法人 南輝 〒702-8034 岡山市南区福浜西町6番 17号 ☎086-237-4133

初めての方でも順番予約できます！

「みやはらブログ」も毎日更新中！

朝8時から診療しています。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:00-12:30	●	●	●	/	●	●	/
15:00-18:30	●	●	●	/	●	/	/

内覧会ご来場御礼 m(_)_m

7月31日、快晴というより暑すぎる中、300名を超える方々に来場していただき、ありがとうございました。始めて1時間でジュースやつかみ取りの野菜を買い出しに行くことになるなど、大盛況というよりは大混乱の中で幕を閉じましたが、遠くは広島県や兵庫県からも足を運んで頂いたり、たくさんの方々から励ましのお言葉をかけていただき感謝の気持ちでいっぱいです。



移転オープンから1か月が経過して、新しい環境にも慣れてきました。冬のピークシーズンに向けてオペレーションに磨きをかけたりと、皆さんに今まで以上に快適に受診していただけるよう、スタッフとともにこれからより一層精進してまいりますので、今後ともよろしくお願ひします。

みやはら耳鼻咽喉科
院長 宮原 孝和

【今月のインターネットラジオ】クリニック移転でいいBGMないかな〜と探していたのですが、料金タダのインターネットラジオからこれはいいよ！というラジオ局♪



ジャズ系でトークが少なくって、しっとりした気分落ち着く感じでグッドです。

奥さんが偶然見つけたんですが、南米のコロンビアという国のラジオ局、

Abaco Libros y Café です。

「コロンビア ジャズ インターネットラジオ」で検索をかけてもらうと見つけやすいです。

「なんかいいBGMないかな〜」って方、是非一度お試しを♪

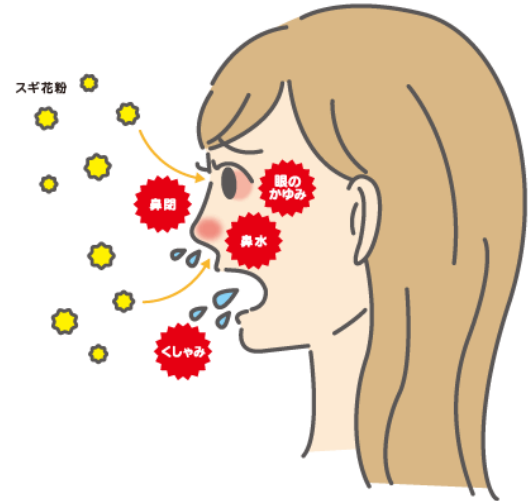
耳・鼻・のどの豆知識

スギ花粉症を完治！編

【花粉症を治す！】

スギ花粉症の方にとってうっとおしい、鼻水、くしゃみ、鼻づまり、目のかゆみ。今まではスギ花粉の症状が出始める前の2月から飛び終わる4月くらいまで飲み薬や鼻にさすスプレーや目薬を使う「予防内服」という対症療法しかありませんでした。

しかし、ついに新たな治療法が開発されました！それは「舌下（ぜっか）免疫療法」です。



【舌下免疫療法って何？】

「免疫」とは「体がスギ花粉を異物と認識して体から追いだそうとする働き」です。その結果、鼻の中のスギ花粉を鼻の外に出すために鼻水で洗い流そうとしたり、くしゃみで鼻の外に飛ばすのです。

舌下免疫療法では、その「免疫」反応を起こさなくするように、スギ花粉を体の一部と認識させるようにします。それにはスギ花粉が体の中にある物質と体に錯覚（さっかく）させるためにごくわずかなスギ花粉のエキスを体にいれることから始め、だんだん濃いエキスを体に入れていきます。この治療は「減感作療法」の一種ですが、今までは注射での治療はありましたが、しょっちゅう通院しなければいけなかったり治療が注射なので痛いなどといった問題がありました。

舌下免疫療法では、舌の下（口腔底（こうくうてい）といいます）にスギ花粉のエキスを垂らす治療なので、痛みはなく、通院回数も月1回と、注射の治療に比べて大幅に治療を続けやすくなっています。



【舌下免疫療法での注意点】

この治療は最低2年間は毎月1回通院しないといけません。

アナフィラキシーという重い副作用（命にかかわる場合があります）が起こる可能性があります。

1回目はスギ花粉症があるか検査で確認する必要があり、さらにクリニックでスギ花粉のエキスを垂らして副作用が起きないか経過を見る必要があり、診察が終わるまでに1時間以上時間がかかります。

アレルギー検査でスギ花粉が陰性の場合、この治療を受けることはできません。

治療が中断してしまったら、場合によっては最初の濃度から再開する必要があります。

全ての患者さんに効果が期待できるわけではありません。

重症の気管支ぜんそくの方は、この薬でぜんそく発作をおこすことがあるので、使うことはできません。

【当院での舌下免疫療法の取り組み】

「2年間の「毎月」通院を頑張る！」という方は当院では10月2日（金）から治療を開始しますので、是非ご相談ください^^